

令和6年4月5日

## 令和6年度 学校経営方針

渋谷区立千駄谷小学校

校長 中野 有一郎

### <本校の教育目標>

これからの国際社会において信頼と尊敬の得られる豊かな人間性を育てるために教育目標を定める。

- ・ 自分もまわりも大切にする子供（重点目標）
- ・ めあてをもって学び続ける子供
- ・ 心身ともにたくましい子供

『世界に羽ばたく千駄谷の子』

### <目指す学校像>

**「はばたけ未来へ 笑顔いっぱい 緑の千駄谷」**

すべての児童が、毎朝笑顔で登校し、友達や先生方と楽しく学び、「今日も千駄谷小学校で勉強できてよかった。楽しかった。」と満足して帰る、笑顔あふれる学校づくり

### <基本方針>

**安全・安心で、一人一人が楽しい学校づくり**  
**～より楽しい学校生活、個に応じたより楽しい学習を目指して～**

#### ◎ 自分もまわりも大切にする子供（重点目標）

- 「多様性の尊重」を合言葉に、互いのよさや違いを素直に認め合える子供を育む
  - ① 目と耳と心で「聴く」態度の定着
  - ② 「温かく居場所のある学級（専科）経営」の実現
    - ・ 満足感、所属感の味わえる支持的な風土が醸成された学級（専科）集団づくり
  - ③ 気持ちよい「あいさつあふれる学校」の実現
  - ④ 音楽や美術に親しみ、豊かな情操を養う環境づくり
  - ⑤ 人権教育、道徳教育の推進 ～人権感覚を磨く～
    - ・ 多様性への理解を深める「特別の教科 道徳」
    - 重視する価値：「友情、信頼」「生命の尊さ」
- 千駄ヶ谷、そして渋谷に誇りをもち、地域を大切にする心を育む
  - ・ 地域の人材、自然や施設等を活用した体験的活動の充実（シブヤ未来科の推進）

#### ◎ めあてをもって学び続ける子供

- 「めあてに向けた不断の努力」を合言葉に目標に向けて最後までやり抜く子供を育む
  - ① 自分の思いや考えを伝え合う指導の工夫 「世界にはばたく千駄谷の子」
  - ② ICT機器と地域の教育力の活用（シブヤ未来科の推進）
  - ③ 「キャリア・パスポート」の活用（PDCAサイクル）
    - ・ 学期ごと、運動会等の行事に目標設定し、振り返る
  - ④ 特別の教科 道徳 「努力と強い意志」の重視

#### ◎ 心身ともにたくましい子供

- 「健康な身体づくりと体力アップ」を合言葉にたくましい子供を育む
  - ① 何事に対しても乗り越えていこうとする「たくましく生きる力」の育成
  - ② 「なすことによって学ぶ」異年齢集団の活動等 特別活動の充実
  - ③ 食育の充実 食や栄養について考える授業の推進及び食物アレルギー対応の徹底

## ＜令和6年度の重点項目＞

### ☆学力の向上：個別最適な学びの実現と基礎的・基本的な学習内容の確実な定着

- ※デジタル教科書や ICT 機器の有効活用、IT による個に応じた指導
- ※ユニバーサルデザインの視点を加えた授業づくり
- ※教員の専門性を生かした単元担当制及び教科担任制の試行
- ※個々の学び方に応じた特別支援教育の実施

### ☆ICT機器の活用：「渋谷スタイル」～いつでも・どこでも・学校ICT～の推進

- ※学習者用デジタル教科書の活用と研究
- ※一斉学習・グループ学習・個別学習・家庭学習でのタブレットの活用
- ※活用による学級、学年、学校を越えた学習の実現
- ※SNS利用マナー『せんしょうよい子のタブレットルール』の徹底

### ☆シフヤ未来科、探究学習の充実：地域とともに・・・千駄ヶ谷や渋谷を好きになる教育の推進

- ※午後探究の時間の充実 各教科の内容を生かし深める授業（教科横断的な学び）
- ※学びのスパイラルを意識した授業 自分の意見⇒仲間と共有⇒一歩深まった自分の考え
- ※探究・対人スキルの向上、異学年との交流を通じた探究活動の充実
- ※コミュニティスクールとして「千駄ヶ谷・渋谷ブランド」と連携した授業  
明治神宮、鳩森八幡神社、明星食品、giraffe、ユニクロ、千駄ヶ谷大通り商店街、将棋会館、国立能楽堂、津田塾大学と連携した授業の実施
- ※地域の教育的な財産を活用した授業

### ☆英語教育(外国語・外国語活動)、国際理解教育の充実：世界にはばたく千駄谷の子の育成

- ※児童用デジタル教科書を活用した授業の実施
- ※朝学習（外国語・外国語活動）の充実
- ※自分の思いや考えを伝え合う指導の充実

### ☆特別活動の充実：支えあう思いやりの心の育成

- ※かやのみ班活動、全校遠足、集会活動等の実施
- ※クラブ、委員会、鼓笛隊（管楽器クラブ）の活動の充実
- ※なかよし園との交流「千駄谷展覧会」や生活科、遊び、避難訓練等の連携の充実  
原宿外苑中学校との連携授業（保・幼・小・中の連携）

### ☆安全教育・健康教育の推進：危険回避能力の育成と体力の保持増進

- ※災害対応、交通安全、不審者対応、インターネット事故防止等、安全教育の充実（安全教育プログラムに沿って実施）
- ※芝生の校庭 外遊びの奨励 体育的活動の充実
- ※食育の推進と食物アレルギー対応の徹底

### ☆基本的な生活習慣の確実な定着：学校生活のやくそくの徹底

- ※あいさつあふれる学校づくりの推進
- ※いじめの未然防止「千駄谷小いじめ防止基本方針」「いじめ防止未然取組年間指導計画」に基づく計画的な指導
- ※校帽の着用、廊下の歩行等、きまりを順守した生活の徹底

### ☆教職員の働き方改革の推進：風通しのよい元気のある職場づくり

- ※研修の充実を図り、教員一人一人の指導力の向上
- ※授業時数や行事の精選による研究・研修時間の確保
- ※会議の精選と ICT 機器活用（生成 AI 等）による効率化